

こども食堂

- オープンデータ作成マニュアル -



KODOMO SHOKUDO
OPEN DATA CREATION MANUAL

目次

はじめに

- 01 こども食堂とは P5
- 02 こども食堂オープンデータ化の背景 P6
- 03 オープンデータとは P7
- 04 オープンデータ作成のための手順 P8
- 05 Q&A集 P28
- 06 オープンデータの活用期待 P33



はじめに

こども食堂は、その多く（約8割）が地域の交流拠点として広がっています。私たちむすびえは、地域コミュニティが衰退する中、こうした地域交流拠点がもつ地方創生の役割、孤独孤立防止の役割に着目し、「こども食堂が全国のどこにでもあり、みんなが安心して行ける場所となるよう環境を整える」ことをミッションに活動しています。すべての子ども・地域住民が、望めば居場所に行けるという普遍的なアクセスの保障が重要だと考えているためです。そのため、2025年に全小学校区（公立小学校数は現在18,851校、文部科学省「令和4年度学校基本調査」による）に対して1つ以上のこども食堂がある状態を目指しています。その実現のための調査研究事業として、2018年より「こども食堂全国箇所数調査」を毎年行なってきました。

2020年7月には、全国の各小学校区にこども食堂があるかないかが一目で分かる「ガッコム・むすびえ こども食堂マップ」を、株式会社ガッコム様と共同で開発。さらに、2022年4月には、アイパブリッシング株式会社様と共同で、こども食堂の共通データフォーマットの作成を行いました。公開されるこども食堂情報が共通化されることで、参加を希望する子どもや地域の方たちが必要な情報にアクセスしやすくなることに加え、こども食堂を応援したい企業、団体、個人等による利活用が進み、さらに全国各地でこども食堂の活動に参加したり応援したりする動きが加速することが期待できます。また、自治体にも、こども食堂の情報を更新頻度高く掲示するメリットを実感していただけることが期待されます。

一方で、こども食堂のように民間発の自主的・自発的な取組みをオープンデータ化した実績は多くなく、「大変そう」「専門的な知識が必要そう」といった声も多くあることが分かりました。そこで、自治体の皆さまがオープンデータを作成・公開していく上での一助になればという想いで、アイパブリッシング株式会社様と共同で本マニュアルを作成することにいたしました。

本マニュアルを手にとってくださった皆さまに、「すべての子どもが、こども食堂に実際にアクセスできるようになる」環境整備を一緒に実現していただけることを願っています。



理事長・湯浅 誠

趣旨

本マニュアルは、全国各地に点在するこども食堂の情報を共通データフォーマットに入力し「オープンデータ」として公開するための参考になるよう作成されました。オープンデータ化されたこども食堂の情報を使った調査解析やこども食堂を応援したい企業、団体、個人等による利活用の促進、すべての子どもが、こども食堂にアクセスできるための情報インフラ整備のため、より多くの自治体さまへご協力いただきますようお願い申し上げます。

01 こども食堂とは

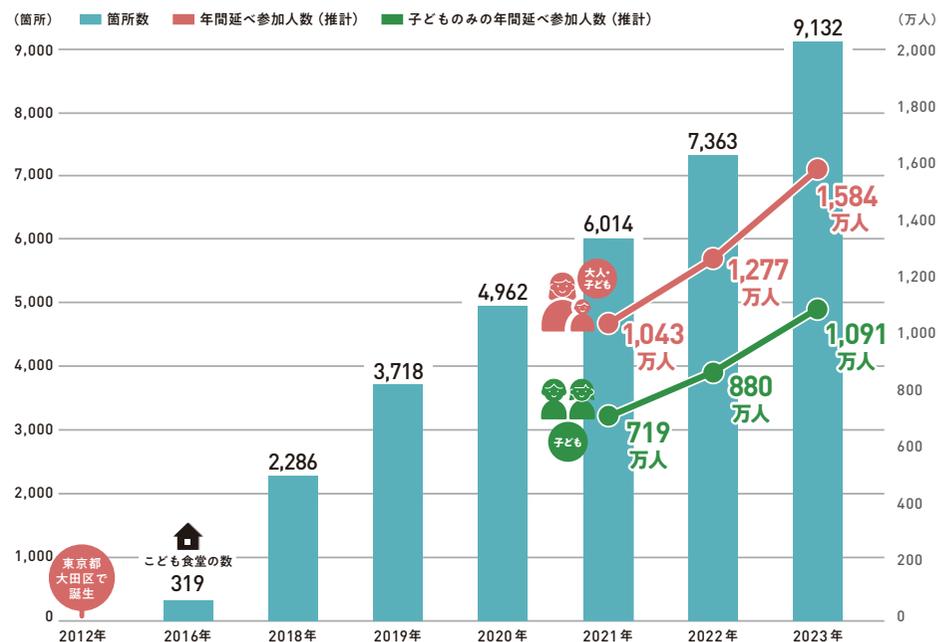
「こども食堂」とは、子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂です。「地域食堂」「みんな食堂」という名称のところもあります。こども食堂は民間発の自主的・自発的な取り組みです。しかし、それゆえ運営を支援する公的な制度などが整備されていないにもかかわらず、こども食堂の数は増加の一途をたどっており、



現在その数は全国で

約**9,000**箇所にもものぼっています。

(2023年12月「むすびえ及び地域ネットワーク」調べ ※2016年は朝日新聞調べ)



02

こども食堂オープンデータ化の背景



課題

こども食堂の全国MAP作成のために各自治体および県社協のホームページを調査したところ、公開しているこども食堂情報が統一されておらず、更新時期にもばらつきがあり、中にはかなり古い情報がそのまま掲示されている場合もあった



解決策

こども食堂情報を
共通化するためのデータフォーマットをつくり
オープンデータとして公開できるようにする



「情報」を見る人にも、入れる人にも
読む機械（コンピュータ）にもやさしくなり **利活用が進む**



情報を出す価値が上がるため、自治体にとっても更新頻度を高く掲示するメリットがある
すべての子どもが、こども食堂にアクセスできるための情報インフラが整う

03 オープンデータとは

行政機関が保有するデータを国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるよう、下記のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータのことです。



1

営利目的、非営利目的
問わず**二次利用可能な**
ルールが適用されたもの

2

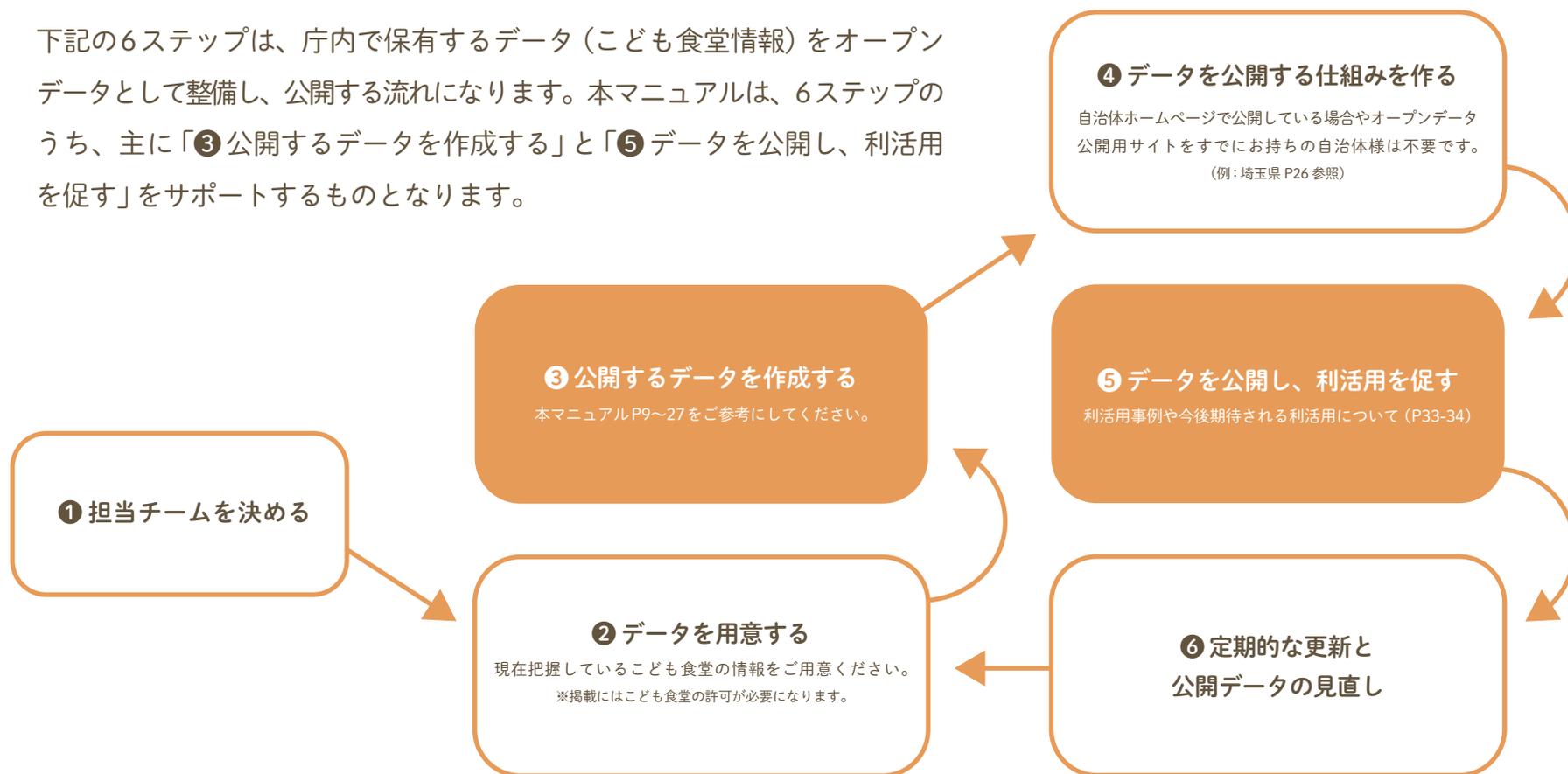
機械判読に適したもの

3

無償で利用できるもの

04 オープンデータ作成のための手順

下記の6ステップは、庁内で保有するデータ（こども食堂情報）をオープンデータとして整備し、公開する流れになります。本マニュアルは、6ステップのうち、主に「**③公開するデータを作成する**」と「**⑤データを公開し、利活用を促す**」をサポートするものとなります。



まず始めに必要なファイルをダウンロードしていただき、
データフォーマットへ貴自治体のこども食堂の情報を入力していきます。

1

必要ファイルのダウンロード

むすびえホームページより下記ファイルをダウンロードする。

- ・項目定義書 こども食堂一覧
- ・データフォーマット こども食堂一覧



2

ダウンロードしたファイルに情報を入力する

- 2-①「データフォーマット こども食堂一覧」ファイルに名前をつける
- 2-②「項目定義書 こども食堂一覧」ファイルを参照しながら項目ごとに埋めていく
- 2-③ CSV UTF-8 に変換する



1

必要ファイルのダウンロード

04 オープンデータ作成のための手順

むすびえのホームページ (<https://musubie.org/pickupproject/infra/>) から以下のファイルをダウンロードします。



koumokuteigisyo_kodomosyokudo.xlsx



xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

項目定義書 とも食堂一覧 : koumokuteigisyo_kodomosyokudo.xlsx

データフォーマット とも食堂一覧 : xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

【とも食堂の共通データフォーマット】

下記より、ご自由にダウンロードいただけます。

項目定義書_とも食堂一覧 (excel形式)

データフォーマット_とも食堂一覧 (excel形式)

データフォーマット_とも食堂一覧 (csv形式)

データフォーマット_とも食堂一覧_追加情報 (csv形式)

「項目定義書_とも食堂一覧」は、データセットの定義をまとめたものになります。改訂などありますので最新版をダウンロードし作成にあたってください。



2

ダウンロードしたファイルに情報を入力する



xxxxxx_kodomo
syokudo_yyyyymm
dd.xlsx

各自治体からのデータを共通化するために、ファイル名には命名規則があります。

自治体コード_kodomosyokudo_調査日.xlsx

04 オープンデータ作成のための手順

DATA GO.JP データカタログサイト

お知らせ データ データベースサイト一覧 公共データ活用事例 コミュニケーション 開発者向け情報

組織 / 総務省 / 全国地方公共団体コード (総務省所管)

全国地方公共団体コード (総務省所管)

データセット

全国地方公共団体コード (総務省所管)

都道府県コード及び市区町村コードは、情報処理の効率化と円滑化に資するため、コード標準化の一環として、総務省 (当時: 自治省) が昭和43年に全国の都道府県及び市区町村のコードを設定したものです。

データとリソース

- 「都道府県コード及び市区町村コード」(令和元年5月1日現在) _PDF
- 「都道府県コード及び市区町村コード」(令和元年5月1日現在) _Excel
- 「都道府県コード及び市区町村コード」改正一覧表 (平成17年4月1日以降) (平成30年6月1日告 ...)

自治体コードは、データカタログサイト「全国地方公共団体コード (総務省所管)」にある「都道府県コード及び市区町村コード」をご参照ください。

「都道府県コード及び市区町村コード」
をご参照ください。



2-①

「データフォーマット 子ども食堂一覧」ファイルに名前をつける

04 オープンデータ作成のための手順



xxxxxx_kodomos
yokudo_yyyyymm
dd.xlsx



131041_kodomos
yokudo_2023013
1.xlsx

ファイル名命名規則「**自治体コード**_kodomosyokudo_**調査日**.xlsx」

例) 東京都新宿区が2023年1月31日に調査したファイルの場合

131041_kodomosyokudo_**20230131**.xlsx

「市区町村コード」は必ず**半角数字6桁**。

区切りは「**_ (アンダーバー)**」(半角)を使用してください。

「**.(ドット)**」や「**-(ハイフン)**」等の記号は使用しないでください。

これらの記号は検索の際の制御文字等として、特定の意味で使用されることがあるため、データの処理や検索に支障をきたす恐れがあるからです。

同様に、空白(スペース)も使用しないでください。



2-2

「項目定義書 こども食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順



オープンデータとして公開するデータを作成する上で準拠すべきルールが記載されています。各項目を参考にしてデータを作成していきます。

データ項目（こども食堂一覧）					
項	項目名	区	説明	形式	記入例
1	NO		情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列（半角数字）	0000022200
2	都道府県コード又は市区町村コード		情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列（半角数字）	011002
3	都道府県		情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	北海道
4	市区町村名		情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	札幌市

①

②

③

④

⑤

① **項目名** データセット項目の名称

② **区分** P14 参照

③ **説明** 項目の記載内容に関する説明

④ **形式** 項目を公開する際の形式（文字列、数値等）を記載（P16 参照）

⑤ **記入例** 項目を公開する際の記入例を記載

2-2 「項目定義書 とも食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

区分について

各項目を入力する際の目安として「区分」をご確認ください。とも食堂の必須項目は「名称」「名称_カナ」「住所」です。
その他の項目については可能な範囲でご入力ください。

- データセットの核となる必須項目
- 該当推奨データセットを活用したアプリの基本機能を簡単に実現するために公開することが望ましい項目
- 該当推奨データセットを活用したアプリの利便性の高い付加価値サービスを実現するために公開することが望ましい項目

フォーマットExcelファイルのヘッダ(1行目)において、必須項目(条件付き必須含む)は黄色、その他はオレンジ

▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	NO	都道府県コ	都道府県	市区町村名	名称	名称_カナ	設置目的	実施支援の	住所	方書
2										

04 オープンデータ作成のための手順

▽koumokuteigisyo_kodomosyokudo.xlsx

項	項目名	区	
1	NO		情報の管理 う、NOを設 セットに準
2	都道府県コード又は市区町村 コード		情報の管理 村コードを に準拠。
3	都道府県		情報の管理 載。
4	市区町村名		情報の管理 載。都道府
5	名称	◎	とも食堂
6	名称_カナ	◎	とも食堂 奨データセ
7	設置目的	○	とも食堂

2-2

「項目定義書 ども食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順

2-①で名前を付けた「データフォーマット ども食堂一覧」ファイルにデータを入力していきます。

▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

	A	B	C	D	E	F	G	H	I		AS	AT	AU	AV	AW
1	NO	都道府県コ	都道府県	市区町村名	名称	名称_カナ	設置目的	実施支援の	住所	方	ネットワーク	追加情報NO	画像	画像_ライセ	備考
2															
3															
4															
5															
6															

共通ルール

- ・特別な記載ルールがない限り、**英数字は半角文字**とする
- ・特別な記載ルールがない限り、**カタカナは全角文字**とする
- ・ローマ数字（「I」、「II」等）や、丸数字（「①」、「⑥」等）、1文字に複数の文字が含まれる組文字（「株」、「職」、「㊦」、「m」等）のように**システム環境に依存する文字については使用不可**



ども食堂名に絵文字や記号を使用している場合、システム環境に依存するので省いてご記入ください。

2-2 「項目定義書 子ども食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順

各セルの注意点

データ連携やデータ利活用のためには、入力するデータの形式を一定にする必要があります(皆がバラバラの形式で入力してはいけない)。各項目の「形式」に注意して作成してください。

セル内の文字列にスペース、改行、カンマ等を含めない(コピー・アンド・ペーストなどで入りやすいので注意)。1つのセルの記載内容が長文になる場合でも、セル内では改行はしない。



▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

	A	B	C	D	E	F	G
1	NO	都道府県	都道府県	市区町村名	名称	名称_カナ	設置
2	0000022200	011002	北海道	札幌市	〇〇食堂	〇〇ショクドウ心と	
3	0000022201	011002	北海道	札幌市	△△食堂	△△ショクドウ	
4	0000022201	011002	北海道	札幌市	□□食堂	□□ショクドウ	

同じ内容でもセルの結合はしない。
各セルに情報を記載する。

セルの「形式」はここを確認

「名称_カナ」列の「形式」は
文字列(全角カナ)になっている

2-2 「項目定義書 とも食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順

▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	AV	AW
1	NO	都道府県コ	都道府県	市区町村名	名称	名称_カナ	設置目的	実施支援の	住所	方書	緯度	経度	電話番号1	画像_ライセ備考	
2															
3															
4		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
5															
6															

- ① 都道府県コード又は市区町村コード：6桁の市区町村コードを**文字列（半角数字）**で入力。 ※半角数字は6桁で記載。桁数に満たない場合は、先頭0埋めとする。
- ② 都道府県名：都道府県名を**文字列**で入力。
- ③ 市区町村名：市区町村名を**文字列**で入力。
- ④ 名称：とも食堂の名称を**文字列**で入力。
- ⑤ 名称_カナ：とも食堂の名称を**文字列（全角カナ）**で記載。
- ⑥ 設置目的：とも食堂の設置目的を**文字列**で入力。
- ⑦ 実施支援の主な区分：食事提供以外にも、実施している支援があれば**文字列**で入力。複数ある場合は、「;」（半角のセミコロン）で区切る。
- ⑧ 住所：とも食堂を実施する住所を**文字列**で入力。 ※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。
- ⑨ 方書：とも食堂の住所の方書を**文字列**で入力。



2-2 「項目定義書_子ども食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順

▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	AQ	AR	AS
市区町村名	名称	名称_カナ	設置目的	実施支援の:住所	方書	緯度	経度	電話番号1	電話番号1_連絡先	イクアウ	学区	ネットワーク
③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	

- ⑩ **緯度**：子ども食堂の緯度を**文字列（半角数字）**で入力。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。
- ⑪ **経度**：子ども食堂の経度を**文字列（半角数字）**で入力。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。
- ⑫ **電話番号1**：子ども食堂の連絡先（電話番号）を**文字列（半角数字）**で入力。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。
- ⑬ **電話番号1_連絡先備考**：電話番号1の担当者名など、連絡先に関する備考を**文字列**で入力。
- ⑭ **学区**：子ども食堂の開催場所が該当する学区の学校IDを**文字列（半角数字）**で入力。

A-2. 学校給食献立情報、A-3. 小中学校通学区区域情報と共通のIDとする。複数ある場合は、「;」（半角のセミコロン）で区切る。

上記以外の項目については「項目定義書_子ども食堂一覧」ファイルをご参照ください。

すべての項目を埋める必要はありません。必須項目は「名称」「名称_カナ」「住所」です。その他の項目については可能な範囲でご入力ください。



2-2 「項目定義書 ども食堂一覧」を参照しながら項目ごとに埋めていく

04 オープンデータ作成のための手順

複数箇所でも同時開催している、もしくは複数箇所を回遊して開催しているども食堂の情報がある場合は「データフォーマット ども食堂一覧」ファイルの「追加情報」シートに記載してください。

▽xxxxxx_kodomosyokudo_yyyymmdd.xlsx

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	NO	住所	方書	緯度	経度	開催頻度	開催曜日	開催日	開催開始時	開催終了時	開催
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											

「項目定義書 ども食堂一覧」ファイルの「ども食堂一覧-追加情報」シートを参照し各項目を入力してください。

項	項目名	区	説明	形式	記入例
1	NO	◎	情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列（半角数字）	0000032200
2	住所	◎	ども食堂を実施する住所を記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列	北海道札幌市厚別区2-5
3	方書	◎	ども食堂の住所の方書を記載。	文字列	〇〇2階 〇〇センター
4	緯度	○	ども食堂の緯度を記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列（半角文字）	43.06431
5	経度	○	ども食堂の経度を記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列（半角文字）	141.346814
6	開催頻度		ども食堂の開催頻度について、下記の1～8から番号を選び記載。 1 ほぼ毎日(週5～7回程度) 2 週3～4回程度 3 週1～2回程度 4 2週間に1回程度 5 月1回程度 6 数か月に1回程度 7 季節限定(長期休暇中のみなど) 8 不定期	数値（半角数字）	2
7	開催曜日		ども食堂の開催曜日を記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	文字列	月水木
8	開催日		ども食堂の定期開催日がある場合、記載。	文字列	毎月12日
9	開催開始時間		ども食堂の開始時間を記載。※記載方法については、政府推奨データセットに準拠。	時刻（hh:mm）	10:00

「追加情報」シート

△koumokuteigisyo_kodomosyokudo.xlsx

2-3 CSV UTF-8に変換する

04 オープンデータ作成のための手順

Excelファイルにて入力後、機械判読性（コンピュータが読み取りやすい）の観点からファイルをCSV UTF-8（コンマ区切り）ファイルとして保存します。



データ作成に利用したExcelファイルは、CSVへ変換後も削除せず、今後のデータ更新のために保管しておきましょう。

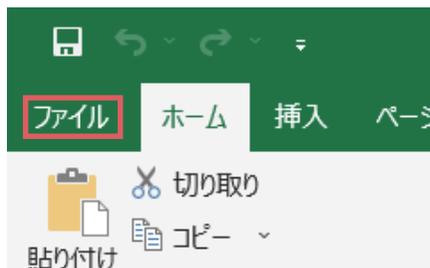
下記の不具合につきまして、対処法を各ページにて記載していますので、ご参照ください。

- ・ファイルの形式の選択時「CSV UTF-8(コンマ区切り)(*.csv)」を選択できない場合 … P23
- ・「CSV UTF-8」をエクセルで開いた際に文字化けする場合 … P24



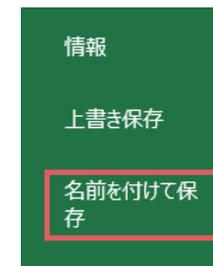
2-3 CSV UTF-8 に変換する

① ファイルを押す

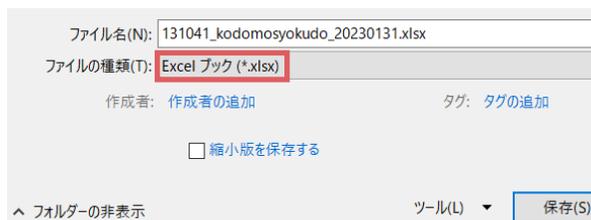


04 オープンデータ作成のための手順

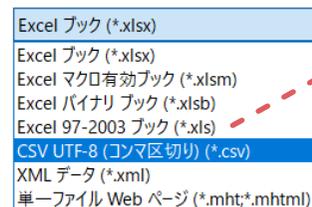
② 名前を付けて保存を選択



③ Excelブック (*.xlsx) になっているので、形式を選択



④ CSV UTF-8(コンマ区切り) (*.csv) を選ぶ

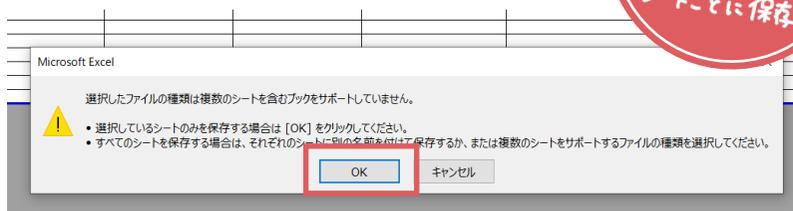


「CSV UTF-8(コンマ区切り) (*.csv)」を選択することで文字コード「UTF-8」に変換できます。
選択肢に「CSV」しかない場合は、Windows の「メモ帳」を利用し、文字コード「UTF-8」に変換します。

2-3 CSV UTF-8 に変換する

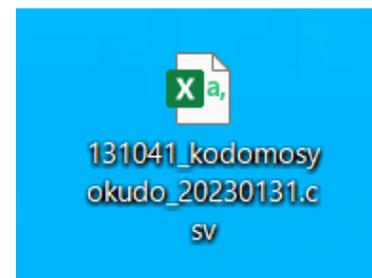
⑤ OKを押す。

※選択しているシート1枚のみの保存となる。

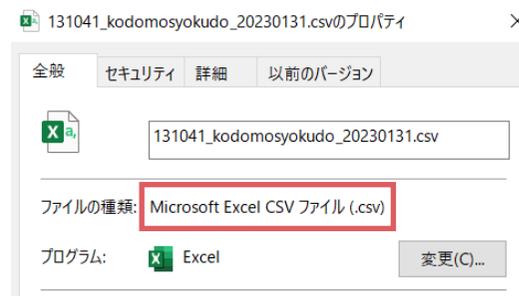
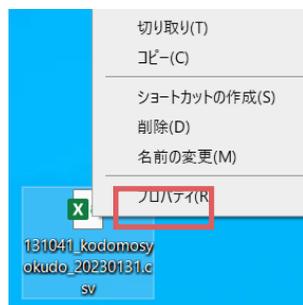


04 オープンデータ作成のための手順

⑥ 同名でCSVファイルが作成される。



※形式ファイルの確認は、ファイルの上で右クリックし、プロパティから確認できます。

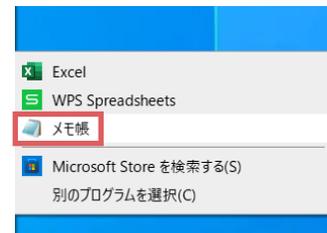


◎ 「CSV UTF-8(コンマ区切り)(*.csv)」を選択できない場合

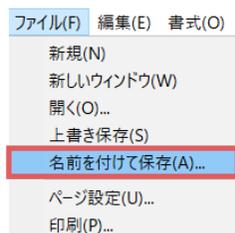
- ① CSVで保存したファイルを右クリックし、「プログラムから開く」を選択



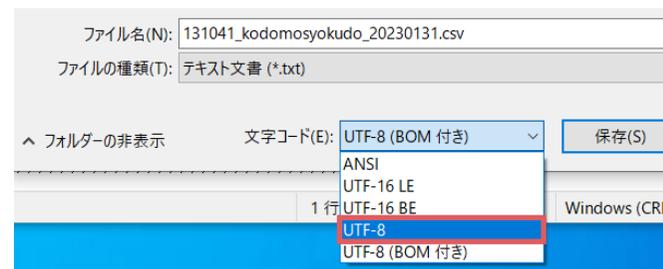
- ② メモ帳を選択



- ③ メモ帳の「ファイル」から「名前を付けて保存」を選択



- ④ 文字コードの▽をクリックし「UTF-8」選択



◎ 「CSV UTF-8」をエクセルで開いた際に文字化けする場合

▽CSV UTF-8 ファイルをエクセルで開いて文字化けした状態

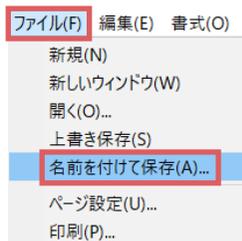
NO	A	B	C	D	E	F
		驛ノ驕難コ	竜よ玄運コ	蛭咲ア	蛭咲ア	纏ノ譜ク
1	131041	譚ア秀ヤ驛ス	譚一蝗ノ蛹コ	縹・・」瀾・・	加銀	
2	131041	譚ア秀ヤ驛ス	譚一蝗ノ蛹コ	笹。笹。鬚瀾・・	笹。	
3	131041	譚ア秀ヤ驛ス	譚一蝗ノ蛹コ	笹ノ笹カ鬚瀾・・	笹カ	
4	131041	譚ア秀ヤ驛ス	譚一蝗ノ蛹コ	縹・・」瀾・・	加銀雷	



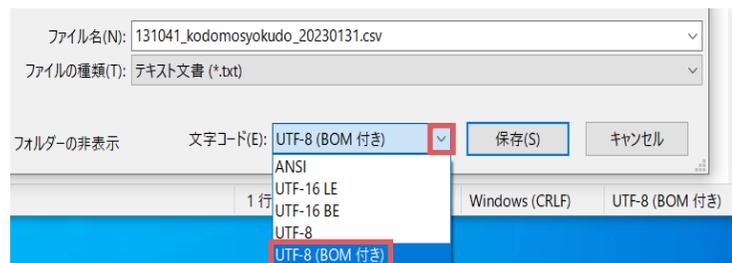
- ① CSVで保存したファイルを
右クリック→プログラムから開く→「メモ帳」を選択



- ② メモ帳の「ファイル」から
「名前をつけて保存」を選択



- ③ 「文字コード」の▽をクリックし「UTF-8 (BOM付き)」を選択

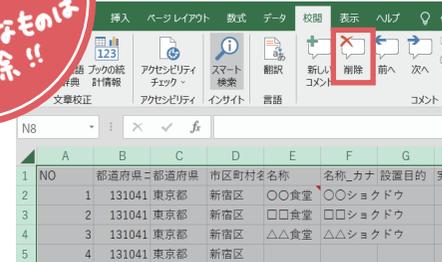


ファイルの内容・プロパティの確認

ファイルの内容について

コメント等を残していないかを確認し、残っている場合は削除してください。
コメント等が非表示になっている場合もありますので、注意が必要です。
また、個人情報や公開すべきではない情報が含まれていないか、確認しましょう。

コメント、メモを一括で削除する方法：セルを全選択>メニューバー「検閲」>「コメント」>「削除」



プロパティの情報について

データを公開する前に、プロパティの作成者の個人情報等、公開すべきでない情報が記載されていないか確認し、記載されている場合は削除してください。
プロパティ内のファイル名は、公開する際のファイル名と統一した名称にしましょう。

確認方法：メニューバー「ファイル」>「情報」>「プロパティ」>「詳細プロパティ」



作成したオープンデータの公開について

04 オープンデータ作成のための手順

自治体ごとにオープンデータの公開方法が異なります。貴自治体のオープンデータ公開状況をご確認ください。

埼玉県オープンデータポータルサイト

<https://opendata.pref.saitama.lg.jp/>

Open Data Saitama
埼玉県オープンデータポータルサイト

埼玉県オープンデータポータルへようこそ！
埼玉県に関するオープンデータを検索できます。

オープンデータを検索 検索

863 データセット 72 組織 17 グループ 254 タグ

行財政 運輸・観光 教育・文化・スポーツ・生活 社会保障・衛生 企業・設計・経済 その他

「埼玉県こども食堂一覧」公開ページ

<https://opendata.pref.saitama.lg.jp/data/dataset/kodomoshokudou>

Open Data Saitama
埼玉県オープンデータポータルサイト

埼玉県こども食堂一覧

【埼玉県】子ども食堂一覧

埼玉県内にある子ども食堂の情報を記載しております。

データとリソース

令和5年度 子ども食堂一覧
子ども食堂の一覧を掲載しております

追加情報

フィールド	値
最終更新	2022年6月1日, 午前9時8分 (UTC+09:00)
作成日	2022年5月9日, 午後4時24分 (UTC+09:00)



CHECK LIST

オープンデータ作成時に注意していただきたい項目をチェックリストにしたものです。ご活用ください。

No.	チェック項目	参考ページ
ファイル名について	1 <input type="checkbox"/> 市町村コードは半角数字6桁であるか	P10-12
	2 <input type="checkbox"/> 単語の区切りは「_ (アンダーバー)」(半角)であるか	
	3 <input type="checkbox"/> 「.(ドット)」や「-(ハイフン)」等の記号を使用していないか	
	4 <input type="checkbox"/> スペース(全角、半角)を使用していないか	
Excelフォーマットへの入力について	5 <input type="checkbox"/> 入力した英数字は半角文字であるか	P15
	6 <input type="checkbox"/> 入力したカタカナは全角文字であるか	
	7 <input type="checkbox"/> システム環境に依存する文字を使用していないか	P16
	8 <input type="checkbox"/> セルは結合されていないか	
	9 <input type="checkbox"/> スペース、改行、カンマ等を使用していないか	
	10 <input type="checkbox"/> 入力形式はあっているか	
CSVへの変換について	11 <input type="checkbox"/> 文字コードはUTF-8になっているか	P20-23
	12 <input type="checkbox"/> エクセルで開いた際に文字化けしないか	P24
ファイルの内容プロパティの確認	13 <input type="checkbox"/> セル内にコメント等、残っていないか ファイルのプロパティに個人情報等、公開すべきでない情報が記載されていないか	P25

05

Q&A集

こども食堂から想定される質問

Q1

オープンデータ
ってなに？



国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるように下記のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータのことです。

- ・営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
- ・機械判読に適したもの
- ・無償で利用できるもの

また官民データ活用推進基本法（平成28年法律第103号）において、国及び地方公共団体はオープンデータに取り組むことが義務付けられています。

Q2

住所等変更があったら
どこに連絡するの？

各自治体のこども食堂担当課へご連絡ください。

Q3

オープンデータにすることで
悪用されないの？



データの悪用や改ざんはオープンデータにかぎった話ではありません。オープンデータの場合、誰でも閲覧、利用が出来るので、その存在が広く周知されるほど、万が一改ざん等された場合、(公共団体が公開している)元データと比較し、**オープンデータ利活用者からの改ざん等の発見の報告が期待**されます。

Q4

自治体のホームページで
公開する情報と
どう違うの？



自治体ホームページ上に掲載されている情報は基本的にコピーライト表記されているので、自由に利用することができません。営利・非営利、目的に関わらず**二次利用が可能な利用ルール (CC BY) を適用**することで、オープンデータになります。

Q5

オープンデータ化による
メリットは？
(こども食堂にとって)

現状、各地に点在する「こども食堂」の情報が統一されていません。
更新頻度にばらつきがあり、古い情報がそのまま公開されている場合もあります。

オープンデータ化することで、自治体からの定期的な更新が期待され、
情報が共通化されることで機械判読性が高く（コンピュータが読み取りやすい）
こども食堂を応援したい企業、団体、個人等による利活用が期待されます。



こども食堂のオープンデータを作成する際によくある質問

Q1

二次利用ってなに？



原作品・原論文・原資料などを引用・転載・コピーするなどして利用することです。その特性により民間企業や団体、個人等に様々なサービスとして利活用されています。オープンデータでは二次利用可能なルールとしてクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示 4.0 国際 (CC BY) を適用します。

参照：<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>

Q2

機械判読に適したデータってなに？

コンピュータプログラムが自動的にデータを利用(加工、編集等)でき、特定のアプリケーションに依存しないデータ形式のことです。

例えば、CSV (Comma Separated Values)、XML (Extensible Markup Language)、RDF (Resource Description Framework) 等の形式があげられます。

こども食堂のオープンデータを作成する際によくある質問

Q3

移動型のこども食堂の住所はどう入力すればいい？



「データフォーマットこども食堂一覧」ファイルの「追加情報」シートがございます。そちらへご入力ください。(P19参照)

Q4

地域にある全てのこども食堂を把握していないけど大丈夫？



現状、全てを把握せずとも**更新毎に追加、修正**していただきたいです。

Q5

こども食堂名に「♥」や「★」が使用されている場合どうすればいい？



データフォーマットには共通ルールがあり「**システム環境に依存する文字については使用不可**」となっております。システム環境に依存する文字については、その文字を省いての表記となります。

Q6

公開したオープンデータの更新頻度は？



各自治体がこども食堂の調査をする頻度で、更新していただきたいです。

06 オープンデータの活用期待

オープンデータの意義

① 国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済の活性化

公共データを活用することで、民間企業による創意工夫を活かした多様なサービスや、官民協働による公共サービスの提供・改善が実現し、様々な課題の解決が期待されます。

地域課題解決のための
新しいサービス



行政データ



オープンデータ



民間による利活用

② 行政の高度化・効率化

業務が効率化されることで、より優先度の高い業務に注力することができるので、行政が地域の課題に対し、今後も継続的に取り組むことができます。



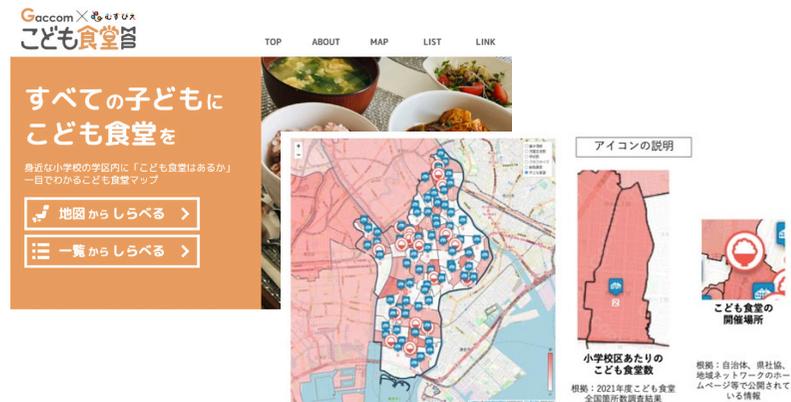
③ 透明性・信頼性の向上

行政の透明性が高まることにより、国民（市民）からの信頼を高めることができます。

「こども食堂」の情報を検索できるアプリの紹介

ガッコム × むすびえ「こども食堂MAP」

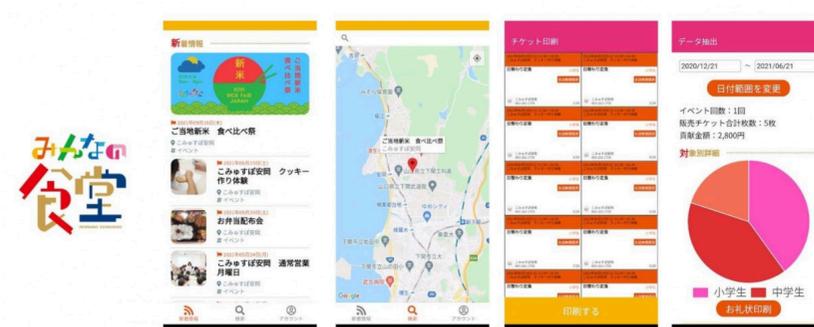
<https://kodomoshokudo.gaccom.jp/>



全国の自治体・県社協・地域ネットワーク団体のホームページに公開されているこども食堂情報を集めた全国マップ。全国**7,363**箇所のこども食堂の半数強にあたる**4,065**箇所がカバーされ検索することができる。

NPO法人 皆繋「みんなの食堂」

https://minatsunagi.org/activity_01/#s03



飲食店を経営するオーナーが地域貢献活動の一環としてこども食堂を立ち上げ、継続することを支援するほか、すべてのこども食堂の主催者が開催情報を広く発信することを目的としたスマートフォン向けアプリ。

(山口県下関市を中心としたエリア限定版です)

インフラ化促進プロジェクト 共感サポーター

06 オープンデータ活用期待

※ロゴの表記は50音順です



わたしたちは、こども食堂が全国のどこにでもあり、みんなが安心して行ける場所となるよう、情報インフラを整えることに共感し、こども食堂情報のオープンデータ化が進むことを期待します。

本マニュアルをご活用いただき、ありがとうございます。こども食堂のオープンデータを作成および公開された際には、全国こども食堂支援センター・むすびえまで、お知らせいただけると幸いです。

より多くの方々に活用いただけるよう、引き続きみなさまと一緒に取り組んでまいります。

インフラ化促進プロジェクトとは「こども食堂が、地域の居場所のひとつとしてあたりまえにある状態、かつ誰もがアクセスできる状態」を目指し、社会のインフラとなるための基本的条件（インフラ）を整えることを目的としたプロジェクトです。----->



問い合わせ先

こども食堂情報のオープンデータ化を進める上での相談をしたい自治体の方、
本マニュアルの内容に関するご質問がある方は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

od@musubie.org



2023年4月12日 発行

発行者 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長 湯浅誠

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル7階 Tel:03-4213-4295 Email:kodomo@musubie.org 公式ウェブサイト:<https://musubie.org>

アイパブリッシング株式会社 代表取締役 福島健一郎

〒920-0024 石川県金沢市西念1-2-33 Tel/Fax:076-282-942 Email:info@ipublishing.jp 公式ウェブサイト:<https://www.ipublishing.jp/>

デザイン 近藤小春・和田直也

イラスト 塩澤亜沙美

プロジェクトメンバー 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 湯浅、寺田、長井 アイパブリッシング株式会社 福島、宮城、照屋

©2023 全国こども食堂支援センター・むすびえ/アイパブリッシング株式会社 All rights reserved.